

F-アクチンモノオキシゲナーゼ

Cat. No. EXWM-0828

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 果実バエ *Drosophila melanogaster* から特徴づけられた酵素は、F-アクチン解体因子として作用する多ドメイン酸化還元酵素です。この酵素は、F-アクチンの2つのL-メチオニン残基を選択的に還元し、フィラメントの断片化を引き起こし、再重合を防ぎます。遊離メチオニンは基質ではありません。この反応は立体特異的であり、(R)-スルホキシドを生成します。

別名 MICAL (遺伝子名)

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 1.14.13.225

反応 $[\text{F-actin}]\text{-L-メチオニン} + \text{NADPH} + \text{O}_2 + \text{H}^+ = [\text{F-actin}]\text{-L-メチオニン-(R)-S-オキシド} + \text{NADP}^+ + \text{H}_2\text{O}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。